

11月は長崎県ケアラー支援月間です

長崎県ケアラー支援シンポジウム2026

介護は一人で頑張りすぎなくていい。
仕事と介護を両立させるには？
家族を支える人を社会全体で支えるために
まずは知ることから始めませんか。

参加
無料

・ライブ配信
も実施

トークセッション(基調講演)

家族の介護、そのときどうする？

～一人で抱えないために知っておきたいこと～

親の介護の入口案内人
井本 憲作 氏



熊本県在住タレント
長船(おさふね)
なお美 氏



お二人のトークを聞きながら、家族の介護について
一緒に考えてみませんか？

セミナーA

地域と職場のケアラー支援

- ・NPO法人ちいきのなかま
理事長 山崎 翠(みどり) 氏
- ・長崎県介護支援専門員協会
ワークサポートケアマネージャー
森山 友意 氏

セミナーB

ヤングケアラー支援の現状及び 課題について～総合案内窓口の 運営を通じて考える～

- ・NPO法人school
代表理事 内海 博文 氏

●日時 : 2026年11月14日(土)13:30～16:00

●場所 : 長崎県庁312～314会議室(長崎市尾上町3番1号)

申込用QRコード

申込先及び問合せ先



長崎県長寿社会課 地域包括ケア推進班

電話:095-895-2434または右のQRコードから
申込ください。



ケアラーとは？

高齢、障害、病気などにより支援を必要とする家族や身近な人に、無償で介護や看護、日常生活上の世話などを行っている方のことです。子どもや若者、働きながら介護する方、育児と介護を同時に担う方など、さまざまなケアラーがいます

312・313会議室

ライブ配信あり

トークセッション(基調講演)

家族の介護、そのときどうする？ ～一人で抱えないために知っておきたいこと～



親の介護の入口案内人
井本 憲作氏

(介護福祉士、社会福祉士、熊本県認知症介護指導者)

社会福祉学部を卒業後、介護現場に22年間勤務。

特別養護老人ホームやデイサービス、訪問介護など、施設・在宅の両分野で経験を重ね、相談実績20,000件を超える。

自身も実家の母の遠距離介護に携わり、専門職と家族介護者の両方の立場から「親の介護の入口案内人」として活動。

介護が始まる前の備えから、相談先や対応の優先順位の整理、仕事と介護の両立まで、一人で抱え込まないための支援を行っている。



熊本県在住タレント
長船(おさふね) なお美氏

熊本県を中心に、タレント・講演家・講師として幅広く活動。RKK熊本放送「とんでるワイド 大田黒浩一の今日も元気！」への出演をはじめ、テレビやラジオ、各種イベントの司会など、長年にわたり地域に根差した発信を続けている。「笑顔がいちばん」をテーマに、子育て・孫育て、介護、健康、自己啓発などについて、県内外で延べ3万人を超える方々へ講演。近年は、若者のキャリア支援や、重症心身障害児・医療的ケア児を支援する事業所の広報・アドバイザーとしても活動している。

セミナーA

312・313会議室

ライブ配信なし
映像は後日公開

地域と職場のケアラー支援

家族の介護や世話を担う方を、地域や職場でどのように支えていけばよいのか。県内で家族支援に取り組む団体と、仕事と介護の両立を支援する専門職のお話から、身近なケアラーへの気づきと支援について考えます。

NPO法人ちいきのなかま

理事長 **山崎 翠(みどり)氏**

NPO法人ちいきのなかまはファミリー・サポート・センター事業や産前産後の家事・育児支援事業など、妊娠期から育児期までの家庭を支援している。自身も延べ1,000回以上の家庭訪問を行い、子育て家庭のほか、ケアラーやダブルケアラーが抱える負担や課題にも向き合ってきた。

こうした経験を基に「暮らしとケア合同会社」、母と子どものための「はなさんば訪問看護ステーション」を開設。



長崎県介護支援専門員協会
ワークサポートケアマネージャー

森山 友意氏

主任介護支援専門員として、介護支援専門員向け研修に携わる。また、MVW総合サポート株式会社の研修企画委員として、社内研修を企画。近年は、地域包括支援センターと連携し、小・中学生向けの認知症サポーター養成講座や福祉学習など、地域活動にも取り組んでいる。

ワークサポートケアマネージャーとは？

介護の専門知識を生かし、従業員が仕事と介護を両立できるよう企業を支援するケアマネージャーです。企業の社内体制づくりや従業員への支援について助言します。

セミナーB

314会議室

ライブ配信なし
映像は後日公開

ヤングケアラー支援の現状及び課題～総合案内窓口の運営を通じて考える～

令和6年度に開設した長崎県ケアラー・ヤングケアラー総合案内窓口を運営するNPO法人school(スクート)と、総合案内窓口を運営する中で感じたヤングケアラー支援の現状や課題について考えます。

NPO法人school

代表理事 **内海 博文 氏**

2019年に不登校支援のためのNPO法人schoolを設立し、フリースクールの運営を開始。

2022年12月には、ヤングケアラーの支援を行うため、子ども・若者が予約不要・無料で立ち寄れる居場所「まっなぎや」をスタートさせ、2024年11月からは長崎県ケアラー・ヤングケアラー総合案内窓口を受託している。その他にも、子ども食堂の実施、高校へ出向いて行う「校内カフェ」の開催など、地域の子ども・若者と多様な関わりづくりに取り組んでいる。



タイムスケジュール

13:30

シンポジウム開始・基調講演

14:45

休憩・セルフチェックシートの紹介

15:00

テーマ別セミナー

A:職場と地域のケアラー支援

B:ヤングケアラー支援について

16:00

シンポジウム終了

※ テーマ別セミナーは、申込み時にA・Bのどちらかひとつを選択いただき、希望する方に参加していただきます。

※ 基調講演のみライブ配信を行います。テーマ別セミナーを含む全体の映像は、後日公開します。